

コース番号 3M191

## 超音波探傷技術による欠陥評価 ＜応用編＞

～超音波探傷の基本操作と欠陥検出技能を体得～

本コースは、機械・精密測定や機械検査の現場力強化を目的に、超音波探傷技術の実習を中心に構成されています。実際に起こりうる検査・評価の課題を把握し、その解決手法を学びながら、繰り返しの演習で探傷技術と評価スキルをさらに高めます。

開催日時	7月14日(火)～16日(木) [3日間] 各日 9:00～17:00		
定員	6名	受講料	34,000円
	開催場所	四国職業能力開発大学校	
カリキュラム	<p><b>1. コース概要及び留意事項</b>                      (1)コースの目的                      (2)専門的能力の現状確認                      (3)安全上の留意事項</p> <p><b>2. 超音波探傷試験理論</b>                      (1)超音波の種類、音速・波長・周波数                      (2)超音波試験の反射と通過、モード変換                      (3)探傷装置の性能と点検</p> <p><b>3. 垂直探傷</b>                      (1)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整                      (2)欠陥の分類と指示長さの測定                      (3)DGS線図                      (4)探傷時、注意すべき現象(積算効果・遅れエコー・円柱面エコー)</p> <p><b>4. 斜角探傷</b>                      (1)超音波探傷試験手順の要点                      (2)測定範囲、探触子、探傷感度の選定の考え方と調整                      (3)欠陥の種類による探触子・探傷法の選定                      (4)きずの大きさ・長さ測定の要点                      (5)妨害エコーの判断方法</p> <p><b>5. 超音波厚さ測定</b>                      (1)平面測定物の厚さ測定                      (2)腐食部の厚さ測定</p> <p><b>6. 欠陥の評価</b>                      (1)欠陥長さの評価                      (2)キズ高さの測定(TOFD法、端部エコー法)                      (3)欠陥の定量的評価                      (4)欠陥の合否判定</p> <p><b>7. 規格</b>                      (1)超音波探傷関連規格</p> <p><b>8. まとめ</b></p>		
持参品	筆記用具、関数電卓、テキスト(各自で用意)		



### 【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp